

適用拡大登録

区 分	殺 虫 剤
農 薬 名	協友ベストガード粒剤
登 録 番 号	第 21609 号
登 録 日	平成 20 年 3 月 5 日
<有効成分>	ニテンピラム 1.0%

適用拡大登録内容

- ・作物名「トマト、ミニトマト」の適用病害虫名「コナジラミ類」に対する使用時期「育苗期」の使用量を「1g/株」から「1～2g/株」に変更する。
- ・作物名「とうがらし類」を「とうがらし類(ししとうを除く)」と「ししとう」に変更する。
- ・作物名「ししとう」の適用病害虫名「アブラムシ類」に使用時期「育苗期」を追加し、ニテンピラムを含む農薬の総使用回数を「1回」から「4回以内（育苗期の株元処理及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布は3回以内）」に変更する。
- ・作物名「なす」に適用病害虫名「コナジラミ類」を追加する。
- ・作物名「メロン」の適用病害虫名「コナジラミ類」に使用時期「育苗期」を追加する。また、使用時期「定植時」の使用量を「2g/株」から「1～2g/株」に変更する。
- ・作物名「花き類・観葉植物」を「花き類・観葉植物（きく、きんせんか、クリサンセマム、ペチュニア、パンジーを除く）」に変更する。
- ・作物名「きく」「きんせんか」の適用病害虫名に「アブラムシ類」を追加する。
- ・作物名「クリサンセマム」「ペチュニア」「パンジー」の使用方法に「生育期株元散布」を追加し、ニテンピラムを含む農薬の総使用回数を「1回」から「4回以内」に変更する。

【変更後】

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ニテンピラムを含む農薬の総使用回数
稲	ツマグロヨコバイ ウンカ類	3~4kg/10a	収穫 14 日 前 ま で	4 回以内	散 布	4 回以内
	カメムシ類	4kg/10a				
きゅうり	ミナキイロアザミウマ	1~2g/株	定 植 時	1 回	植穴処理 土壌混和	4 回以内 (育苗期の株元 処理及び定植 時の土壌混 和は合計 1 回以 内、散布は 3 回以内)
	アフラムシ類	1g/株	育 苗 期		株元処理	
		1~2g/株	定 植 時		植穴処理 土壌混和	
	コナシラミ類	1g/株	育 苗 期		株元処理	
なす	ミナキイロアザミウマ アフラムシ類 コナシラミ類	1~2g/株	定 植 時	3 回以内	植穴処理 土壌混和	4 回以内 (育苗培土混和 及び育苗期の 株元処理及び 定植時の土壌 混和は合計 1 回 以内、定植後は 3 回以内)
	アフラムシ類 コナシラミ類	1g/株	育苗期後半		株元処理	
		アフラムシ類	5g/培土 L		は種時又は 鉢上げ時	
	2g/株		収穫前日 ま で		生育期 株元散布	
トマト ミニトマト	アフラムシ類 コナシラミ類	1g/株	育 苗 期	1 回	株元処理	4 回以内 (育苗培土混和、 育苗期の株元処 理及び定植時の 土壌混和は合計 1 回以内、散布は 3 回以内)
		1~2g/株	定 植 時		植穴処理 土壌混和	
	アフラムシ類 コナシラミ類	5g/培土 L	は種時又は 鉢上げ時		育苗培土 混 和	
		コナシラミ類	1~2g/株		育 苗 期	
	マメハモクグリハエ		2g/株		定 植 時	

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ニテンピラムを含む農薬の総使用回数
すいか	アフラムシ類 ミキイロアザミウマ	1~2g/株	定植時	1回	植穴処理 土壌混和	4回以内 (定植時の土壌混和は1回以内、散布は3回以内)
ピーマン ししとう	アフラムシ類	1g/株	育苗期		株元処理	4回以内 (育苗期の株元処理及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布は3回以内)
	アフラムシ類 ミキイロアザミウマ	1~2g/株	定植時		植穴処理 土壌混和	1回
	とうがらし類 (ししとうを除く)	アフラムシ類 ミキイロアザミウマ				
メロン	アフラムシ類	1g/株	育苗期		株元処理	4回以内 (育苗期の株元処理及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布は3回以内)
		1~2g/株	定植時		植穴処理 土壌混和	
	ミキイロアザミウマ	2g/株	定植時		株元処理	
	コナシラミ類	1g/株	育苗期			
		1~2g/株	定植時			
いちご	アフラムシ類	1g/株	定植時			植穴処理 土壌混和
ねぎ	ネギアザミウマ	6kg/10a	収穫7日 前まで	2回以内	植溝処理 土壌混和	3回以内 (育苗培土混和及び定植時の土壌混和は合計1回以内、株元処理は2回以内)
			定植時	1回	植溝処理 土壌混和	
	ネギハモクグリハエ	5g/培土L	は種時		育苗培土 混和	
		6kg/10a	定植時		植溝処理 土壌混和	
わけぎ あさつき		6kg/10a	定植時		植溝処理 土壌混和	1回

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ニテンピラムを含む農薬の総使用回数
しゅんぎく	アブラムシ類 コナシラミ類 マメハモクグリハエ	9kg/10a	定植時	1回	植溝処理 土壌混和	2回以内 (定植時の土壌 混和は1回 以内、株元処理 は1回以内)
			収穫3日 前まで		生育期 株元処理	
レタス	ナモクグリハエ	0.5~1g/株	育苗期後半	1回	株元処理	4回以内 (育苗培土混和 及び育苗期の 株元処理は合計 1回以内、散布は 3回以内)
		10g/培土L	は種時		育苗培土 混和	
食用ぎく	アブラムシ類 ミカンキイロアザミウマ マメハモクグリハエ	2g/株	収穫前日 まで	2回以内	生育期 株元散布	2回以内
すいぜんじな	アブラムシ類 マメハモクグリハエ アザミウマ類	9kg/10a	定植時	1回	植溝処理 土壌混和	2回以内 (定植時の土壌 混和は1回 以内、株元処理 は1回以内)
			収穫3日 前まで		生育期 株元処理	
ズッキーニ	アザミウマ類	1~2g/株	定植時	1回	植穴処理	1回
うり類 (漬物用)	アブラムシ類				土壌混和	
きく	ミカンキイロアザミウマ マメハモクグリハエ	2g/株	発生初期	4回以内	生育期 株元散布	4回以内
	アブラムシ類	1~2g/株				
きんせんか	マメハモクグリハエ	2g/株	1~2g/株	1回	培土混和	4回以内
クリサンセマム ペチュニア パンジー	アブラムシ類	3~5g /培土L				
花き類 ・観葉植物 (きく、きん せんか、クリ サンセマム、 ペチュニア、 パンジーを 除く)		アブラムシ類	1~2g/株	発生初期	4回以内	生育期 株元散布